

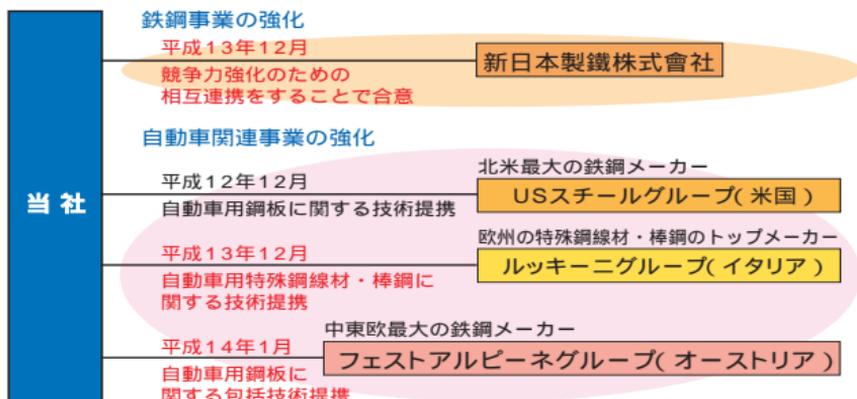
# 事業の選択と集中

当社は、鉄鋼事業・建設機械事業・IT事業の提携、不動産事業の統合など、事業の選択と集中を実施してきました。

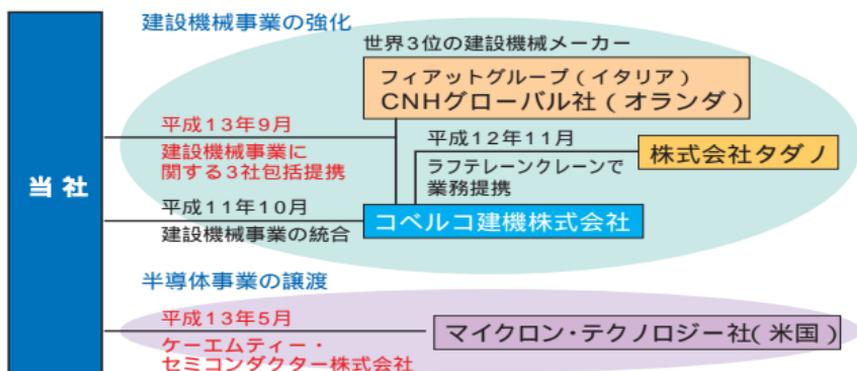
今後は、中心となる事業分野の収益力強化に向けて経営資源の集中を図っていきます。

赤い文字は当期中に行なった選択と集中です。

## 〔鉄鋼部門〕



## 〔機械部門〕



## 〔本社部門〕



これまでに行なってきた主な選択と集中

### 〔鉄鋼部門〕

- 平成11年 8月：当社と米国USX社との合併事業であるUSS/KOBEスチール社の棒鋼・線材部門を分離し、米国リパブリック・エンジニアド・スチール社およびパー・テクノロジーズ社と合併し新たな事業運営体制を構築。
- 平成11年12月：当社と米国USX社との折半出資したパイプ製造の合併会社ロレインチューブラー社の当社保有株式全てをUSX社に譲渡。
- 平成12年 4月：日本高周波鋼業株式会社を子会社化し特殊鋼事業の再編・強化。

### 〔アルミ・銅部門〕

- 平成11年 7月：当社、三菱マテリアル株式会社、三菱伸銅株式会社は、業務提携し銅圧延事業の強化。
- 平成12年12月：当社、住友軽金属工業株式会社は、業務提携しアルミ押出事業の強化。

### 〔機械部門〕

- 平成12年 1月：切削工具事業を行なう神鋼コベルコツール株式会社の当社保有株式全てを三菱マテリアル株式会社に譲渡。